貸　借　対　照　表

（令和3年3月31日　現在）

（単位：円）

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
【流動資産】	**136,834,707**	**【流動負債】**	**58,723,526**
現金	158,782	買掛金	13,430,128
預金	96,429,199	未払金	797,595
売掛金	38,800,324	未払法人税等	7,314,800
貯蔵品	230,024	未払消費税	7,933,000
前払費用	1,446,378	預り金	384,330
貸倒引当金	△ 230,000	預り敷金	7,725,000
		未払給与	14,275,728
		未払費用	994,949
【固定資産】	**177,124,862**	前受金	540,000
（有形資産）	**166,493,853**	役員賞与引当金	1,000,000
建物	56,924,498	賞与引当金	4,327,996
構築物	582,982	**【固定負債】**	**19,623,000**
工具器具備品	5,673	役員退職慰労引当金	83,000
土地	108,980,700	退職給与引手金	10,540,000
		修繕引当金	9,000,000
		負債合計	**78,346,526**
（無形固定資産）	**467,078**	**純資産の部**	
電話加入権	302,768	**【株主資本】**	**235,613,043**
水道施設負担金	164,310	資本金	89,250,000
		（資本剰余金）	**45,760**
（投資その他資産）	**10,163,931**	資本準備金	45,760
敷金	936,000	**（利益剰余金）**	**146,317,283**
長期繰延税金資産	9,227,931	利益準備金	5,814,540
		その他利益剰余金	140,502,743
		別途積立金	90,000,000
		繰越利益剰余金	50,502,743
		純資産合計	**235,613,043**
資産合計	**313,959,569**	**負債・純資産合計**	**313,959,569**

＜個別注記表＞

1.　重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1)　棚卸資産の評価基準及び評価方法　：　最終仕入原価法を採用しています。

(2)　固定資産の減価償却の方法

有形固定資産　：　定率法（ただし、平成１０年４月１日以降に取得した建物は定額法）を採用しています。

(3)　引当金の計上基準

貸倒引当金　：債権の貸倒れよる損失に備えるため、一般債権について法人税法の規定による法定繰入率により計上しています。

賞与引当金　：従業員の賞与の支給に備えるため、支給見込み額の当期負担分を計上しています。

退職給付引当金　：従業員の退職給付に備えるため、退職金規程に基づく期末要支給額より計上しています。

(4) その他計算書類の作成のための基本となる重要事項

消費税等の会計処理　：　消費税等の会計処理は、税抜方式によっています。

（当期純損益金額）

当期純利益　10,628,321 円